

健康づくり

【資料1①】

伊賀流自治の視点からみた各主体の役割	
市民(団体)	●「自分の健康は自分でつくるもの」という視点に立ち、自らが生活習慣を見直し、改善するよう努めます。 ●関連団体・機関は、健康づくりに関する情報提供、助言、活動機会の提供を通じて、市民の主体的な健康づくりに取り組みます。
地域	地域が主体となり、地域のニーズに合った健康づくり活動を展開し、地域住民が継続的に健康づくりに取り組むきっかけをつくります。
市(市政再生の視点)	●市民の健康づくりを支援するため、健康に関する情報提供や具体的な取組み方法を提案し、市民が自分自身に合った方法で気軽に楽しく継続できるしくみをつくります。 ●地域における自主的な健康づくり活動を支援するため、地域・団体・企業などと情報交換を行い、それぞれが連携・協力して事業を実施するためのしくみをつくります。

健康づくり 生涯を通じ、健康に暮らすことができる

成果を示す指標 (K P I)	指標の説明	現状値			目標値
健康寿命	65歳からの平均余命から介護等が必要な期間を除いた期間 (歳)	男82.94 女86.30 (R 3)	男83.42 女86.57 (R 4)	男82.94 女85.98 (R 5)	延伸 (R 6)

【資料1②】

事業名	事業目的、内容	R4年度実績	R5年度実績
家庭訪問	家庭訪問により、心身の健康についての各種相談に応じるなどの必要な支援を実施します。	継続訪問者数:延べ21件	継続訪問者数:延べ7件
健康相談	心身の健康についての相談に応じ必要な指導や助言をすることにより自身の健康管理を支援します。	集団健康相談: 13回 170件 個別健康相談: 161件	集団健康相談: 18回 382件 個別健康相談: 130件
出前講座	生活習慣病予防などについての健康情報の提供の場とする。各種団体などからの要請を受けて実施します。	出前講座 52回 延 638人 まちの講師 27回 延 435人	出前講座 52回 延 722人 まちの講師 21回 延 984人
こころの健康教室	うつ病予防などこころの健康をテーマとした教室を開催します。	・ケーブルテレビでこころの健康をテーマにした健康教育 2回 ・ハイトピア伊賀10周年イベントで、こころの健康に関する啓発展示。	・ケーブルテレビでこころの健康をテーマにした健康教育 2回 ・高等学校で健康教育 1回
禁煙週間の啓発	世界禁煙デー(5月31日)や禁煙週間を通して喫煙と健康問題の認識を深めるため禁煙啓発を図ります。	禁煙週間に、本庁ロビーとハイトピア伊賀でパネル展示などの展示と、ケーブルテレビ等で禁煙啓発を行いました。また、ハイトピア伊賀10周年イベントでも禁煙啓発のパネル展示等を行いました。	禁煙週間に、本庁ロビーでパネル展示などの展示と、ケーブルテレビ等で禁煙啓発を行いました。
特定保健指導	特定健診後の特定保健指導として積極的支援および動機付け支援対象者に「体スッキリ教室」を実施します。	「からだすっきりプログラム」を実施し、面談や教室等により生活改善支援を行いました。 参加数:積極的支援 10人 動機づけ支援 36人	「からだすっきりプログラム」を実施し、面談や教室等により生活改善支援を行いました。 参加数:積極的支援 7人 動機づけ支援 39人
健康に関する情報発信	広報紙、ケーブルテレビ、ホームページ等にて保健事業や健康についての情報提供を実施します。	広報紙、ケーブルテレビ、ホームページ等にて保健事業や健康についての情報を提供しました。	広報紙、ケーブルテレビ、ホームページ等にて保健事業や健康についての情報を提供しました。

【資料1②】

事業名	事業目的、内容	R4年度実績	R5年度実績
自殺予防啓発	自殺予防週間及び月間の啓発。	週間：市内高校（県立3校、私立3校）でポスター掲示や啓発チラシ等を配布。 コンビニエンスストアやハイトピア伊賀で、チラシ配布やポスター掲示。 ケーブルテレビで、公認心理士による「こころを元気にする方法」を放送。 月間：ハイトピア伊賀と市役所でパネル展示。 コンビニエンスストアと図書館でチラシ配布とポスター掲示。 「一人で悩まず相談を」のマグネットを公用車に貼付し啓発。 ケーブルテレビでこころの健康に関する内容の放送。	週間：市内高校（県立3校、私立3校）でポスター掲示や啓発チラシ等を配布。 コンビニエンスストアやハイトピア伊賀で、チラシ配布やポスター掲示。 月間：ハイトピア伊賀と市役所でパネル展示。 図書館でチラシ配布とポスター掲示。
糖尿病性腎症重症化予防教室（保険年金課との共同事業）	糖尿病の重症化を予防するため、糖尿病の治療が必要であるのに受診していない人（未受診者）に対して受診勧奨および個別指導などを行います。	糖尿病重症化予防の取組み（受診勧奨通知、教室）を実施しました。 受診勧奨通知：105人 個別指導：3人	糖尿病重症化予防の取組み（受診勧奨通知、教室）を実施しました。 受診勧奨通知：48人 個別指導：1人
保健事業と介護予防等の一体的実施事業（地域包括支援センターとの共同事業）	生活習慣病等の重症化を予防し、自立した生活を支援するため、低栄養を防止し、フレイル状態から要介護への移行を防止します。また、糖尿病の重症化予防及び合併症である腎不全、人工透析への移行を防止するため、受診勧奨や保健指導を実施します。	低栄養防止事業：低栄養防止プログラムに沿って相談指導を実施しました。 6人	低栄養防止事業：低栄養防止プログラムに沿って相談指導を実施しました。 8人
がん検診	がんの死亡率低下を目的として、検診バスおよび医療機関において各種がん検診を実施します。また、子宮がん・乳がん検診は、一定の年齢の女性を対象に無料受診券を送付し、受診勧奨を実施します。 検診バスによる集団がん検診：7月～3月 市内各所 医療機関による個別がん検診：7月～2月 市内委託医療機関 実施がん検診：胃・大腸・前立腺・子宮・乳・肺（集団のみ）	集団および個別（医療機関）検診で、胃・前立腺・大腸・子宮・乳がん検診を実施しています。個別胃がん検診の内視鏡検査を令和4年度から再開しました。 部位別受診者（集団）（個別） 胃（うち内視鏡） 772 277(159) 前立腺 289 331 大腸 1460 531 子宮 1017 682 乳 1560 581 肺 1335 -	集団および個別（医療機関）検診で、胃・前立腺・大腸・子宮・乳がん検診を実施しています。個別胃がん検診の内視鏡検査を令和4年度から再開しました。 部位別受診者（集団）（個別） 胃（うち内視鏡） 799 278(177) 前立腺 341 382 大腸 1556 686 子宮 1078 691 乳 1501 611 肺 1397 -

【資料1②】

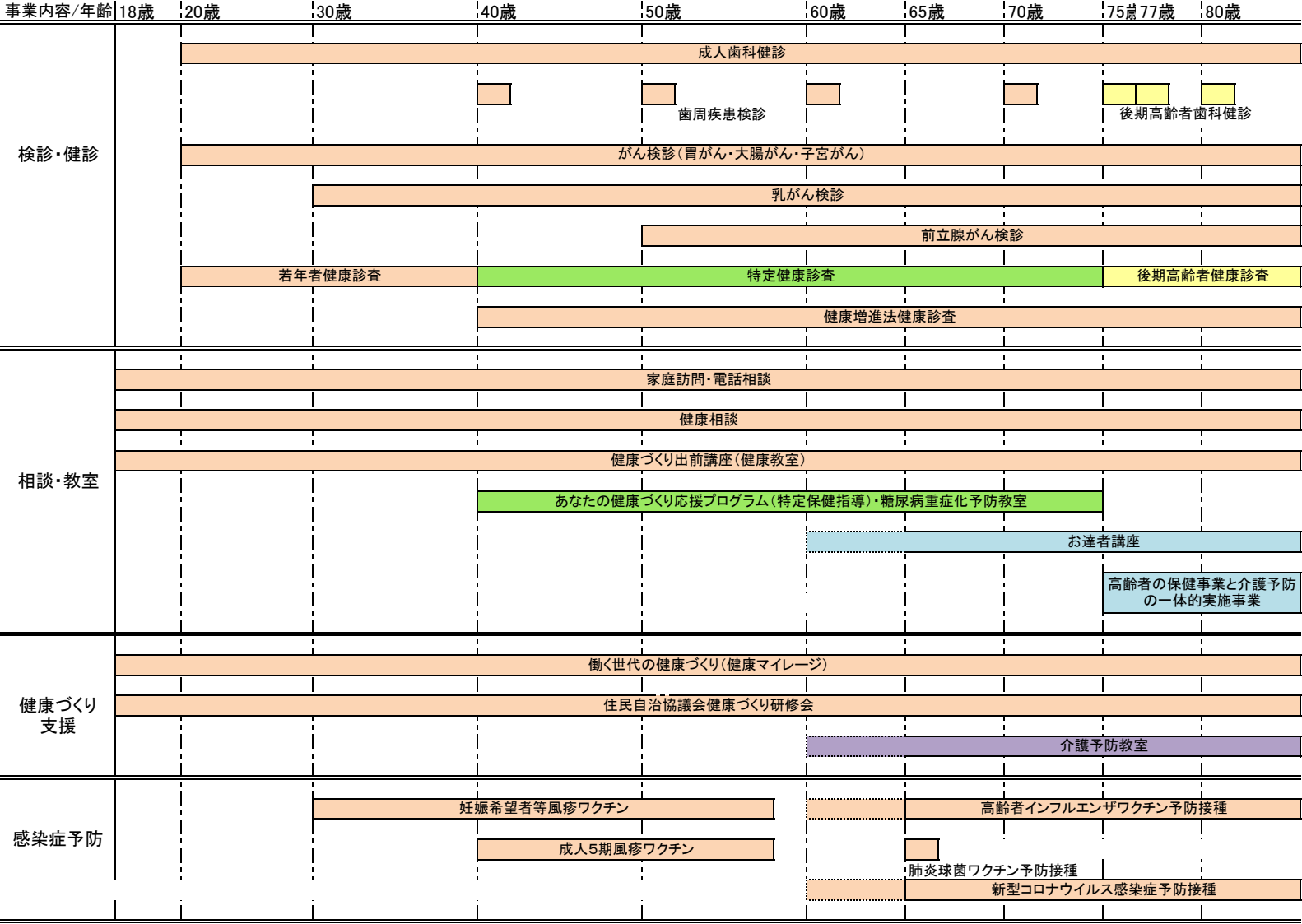
事業名	事業目的、内容	R4年度実績	R5年度実績
若年者健診	20歳から39歳の若年者を対象に健康診査を実施します。	受診者：56人	受診者：70人
健康増進法健康診査	生活保護者を対象とした健康診査を実施します。	受診者：68人	受診者：82人
成人歯科健康診査	壮年期に進行する歯周疾患の早期発見・早期治療のための成人歯科健康診査を実施します。	受診者：119人	受診者：190人
歯周疾患健診	特定の年齢(40・50・60・70歳)に達した者に無料受診券を配布し、歯科健診の機会の充実を図ります。	受診者：572人	受診者：657人
妊婦歯科健診	母子健康手帳を交付した妊婦に無料歯科健診受診券を配布します。	受診者：148人	受診者：170人
在宅要介護者歯科健診	要介護状態などで歯科受診が出来ない場合に訪問健診を実施します。	受診者：9人	受診者：9人
健康づくり地域支援	住民自治協議会で実施される健康づくり事業への支援。研修会を実施します。	新型コロナウイルス感染拡大予防のため、健康に関する情報提供のみ実施しました。 健康づくりに関する情報提供：3回	健康機器取扱い説明会：1回 (19自治協 38名)
食生活改善推進委員養成講座	食生活と健康についての知識を習得するとともに、地域で食生活改善活動の推進に取り組む食生活改善推進員を養成します。	食生活改善推進員養成講座を実施しました。6回実施 4名修了	食生活改善推進員養成講座を実施しました。6回実施 16名修了
忍にん体操指導者養成講座・普及会後援	伊賀市の創作健康体操である「忍にん体操」を市民に普及するため、忍にん体操の指導者を養成するとともに、忍にん体操普及会による地域活動を支援します。	まちの講師など、忍にん体操普及会による地域活動を支援	まちの講師など、忍にん体操普及会による地域活動を支援
健康マイレージ	健康づくりのきっかけとなるよう、検診や保健事業への参加や自分で健康づくりに取り組みむことで、ポイントを貯めて応募します。	応募延人数：1,405人 (第1回：575人 第2回：830人)	応募延人数：1,150人 (第1回：504人 第2回：646人)
歯科保健事業8020運動	「80歳になっても20本、自分の歯を保とう」を目標に、一生涯自分の歯で楽しい食生活と健康な日常生活を送ることを目的とし啓発活動を実施します。	年1回表彰、表彰者数：3人	年1回表彰、表彰者数：2人

【資料1②】

事業名	事業目的、内容	R4年度実績	R5年度実績
予防接種事業	小児および高齢者等の感染症予防のため予防接種を勧奨します。	(乳幼児定期接種) ヒブ・小児肺炎球菌・B型肝炎・四種混合・BCG・MR・日本脳炎・二種混合・HPV (乳幼児任意接種) おたふくかぜ・インフルエンザ (成人) 高齢者肺炎球菌・高齢者インフルエンザ・妊娠希望者等風疹・成人5期風疹 全予防接種接種者数:36,962人(延べ)	(乳幼児定期接種) ヒブ・小児肺炎球菌・B型肝炎・四種混合・BCG・MR・日本脳炎・二種混合・HPV (乳幼児任意接種) おたふくかぜ・インフルエンザ (成人) 高齢者肺炎球菌・高齢者インフルエンザ・妊娠希望者等風疹・成人5期風疹 全予防接種接種者数:33,915人(延べ)
献血事業	血液需要の増加に対応するため、あらゆる機会を通じて献血意識を高めるとともに献血機会の場を提供します。	献血啓発:3回、献血事業:15回 献血協力者:592人	献血啓発:4回、献血事業:16回 献血協力者:622人
健康危機管理	普段から住民への感染症流行や大規模災害などでの意識・知識の啓発を行うことにより地域で支えあう方法について学び、また職員間で災害発生時にスムーズに行動・対応できるよう体制づくりを図ります。	熱中症や食中毒予防、インフルエンザの予防等、広報やケーブルテレビなどでタイムリーに住民に周知をしています。特に、新型コロナウイルス感染症拡大予防に関する情報について、適宜、情報を更新し住民に周知しています。	熱中症や食中毒予防、インフルエンザの予防等、広報やケーブルテレビなどでタイムリーに住民に周知をしています。

伊賀市 成人保健・健康づくり支援事業の流れ

資料1③



健康推進課

保険年金課

地域包括支援センター

後期高齢者医療広域連合

介護高齢福祉課

成人期の健康づくり 関連図

【資料1④】

